

PR

都市住民に森をPRするアクセス

城陽市が森林ボランティアを立ち上げる

森林、川、海の関係を知れ

森林と川との関係のPRマスコミをもっと利用

政府は森林ボランティアを見つめよ！！

山と街の通信は(行政のアナウンス)

水を通じたかわり

森林公園に対し、市は他力本願になっている

行政に森林技術者がいないこと(森林インストラクター)

お金もうけ

城島

角野

自然と遊び

グループ内の若い男性による班を編成し地域に進出

地域の身近な新たに子供から老人まで集まる広場を作りたい

明るい森づくり

子供と遊ぶ森づくり

市民が来て森ホッ！とする森林

樹上小屋を作る

山を子供の遊び場に

今のところ日本の森がどうあるべきかまで考えがいかないが身近な森を整備し、だれでも自由に遊べる空間がほしい

森でのたべものさがし

子供たちに身近な所で自然体験の出来る場がほしい

木工オブジェづくり

子供をまき込んだ活動をしてみたい

森のまつり

子供達のアイディアを取り入れた公園づくり

森を感じる森づくり・におい・ハダ

学校林

動物のあとさがす

地域での子供づくり

自然を楽しむキャンプ

木を植える

実のなる木を植える

人工林の間伐が優先する

シンボルとなる木がある森

地域に合った森林に適地適木

間伐材の利用

理屈でない実践を山仕事の体験をすること

男性としてやれること女性としてやれることグループ分けが必要

木を植えるよりもまず植え木の手入れ

森林ボランティアの将来は？何をするか

森をどうする

松枯対策は

里山・自然林と人工林の比率をどうするか

人工林(杉・桧)の見直し近い将来国産材の必要性

今なぜ赤松を植えるのか

里山の見直し

僻地の森林は如何にするか？

除伐した木は如何にするか

会社の研修

府・市のバックアップ

国有林の開放

タムラ

高田